

～～第8522回～～

那須岳・男体山

～H30. 9. 22-23～

秋雨前線の影響で週末の天気を心配したが現地の天候は良さそうだ。島田を5:00出発。途中圏央道で渋滞したが11:05那須ロープウェイ山麓駅に到着。車から降りると強めの風が吹いている。紅葉のシーズン前か風の為か乗客もそんなに多くなく、100名程の大型ゴンドラもすいていた。5分程で山頂駅に着き外に出ると強い風だ。南側の那須湯本方面は良く見渡せるが山頂付近はガスっている。11:25強い風に体を振られながら緩やかな勾配の中広の登山道を山頂に向かう。周辺は大小の火山礫が重なっている。4年前の御嶽山での昼時の突然の噴火を思った。次第に細かい石から砂地になり歩きづらい。大岩を過ぎ12:15茶臼岳山頂(1915m)に着く。楽しみにしていた展望も無く風も有るので、集合写真を撮り下山する。峰の茶屋跡方面分岐を左折すると途中朝日岳方面の険しい山体が望めた。峰の茶屋跡避難小屋の中に全員が入り、風に当たらずに昼食が取れて助かった。山麓駅への道は良く整備されていてリンドウの青い花や赤い実の付いたナナカマドも多く、もう少したてば紅葉で賑わうだろう。次回があればこの茶臼岳から朝日岳・三本槍岳の那須連山を縦走し、三斗小屋の温泉を楽しみたいと思った。14:10駐車場から日光中禅寺湖畔へ向かう。16:30民宿着。翌日早朝の男体山山頂はガスの中だったが、民宿を出る頃は青空にコニーデ状の姿を現し、中禅寺湖に映えて美しかった。二荒山神社の社務所前は登山客で賑わい、列に並んで登拝料(1人500円)を納め代表記帳し、守護札をいただく。7:15登拝門で安全登山を祈願し石段を登って行く。一合目の石碑からミズナラ等の根が張った登山道を歩く。クマザサの繁る道は多くの登山者で列になり、脇を急行が追い抜いて行く。三合目から四合目は林道歩きで一息つける。石の鳥居の有る四合目では樹林の間から箱庭のような中禅寺湖が眼下に見える。此処から急な上りになり五合目の石碑を過ぎ六合目辺りからコメツガやシラビソの樹林帯で大小の岩石のガレ場を登る。八合目の瀧尾神社の小さな祠を過ぎると少し紅葉も見られた。九合目で森林限界を超え赤褐色の火山礫帯になる。二荒山大神の像が見えてきたら頂上だ(2486m)。二荒山神社の奥宮や避難小屋が建っていて右奥には大岩に3m位の太刀が立っていた。上空は青空なのに眼下の中禅寺湖はガスの下で見えなく残念。頂上はかなり広く多数の登山者で賑やかだ。昼食後、足下に充分注意して下山する。15:30神社着。帰路日帰り温泉で汗を流し宇都宮道路・東北自動車と連休の渋滞の中を島田に向かった。

参加者：10名（島田9、焼津1）

天候：晴れ

地図：那須岳・男体山

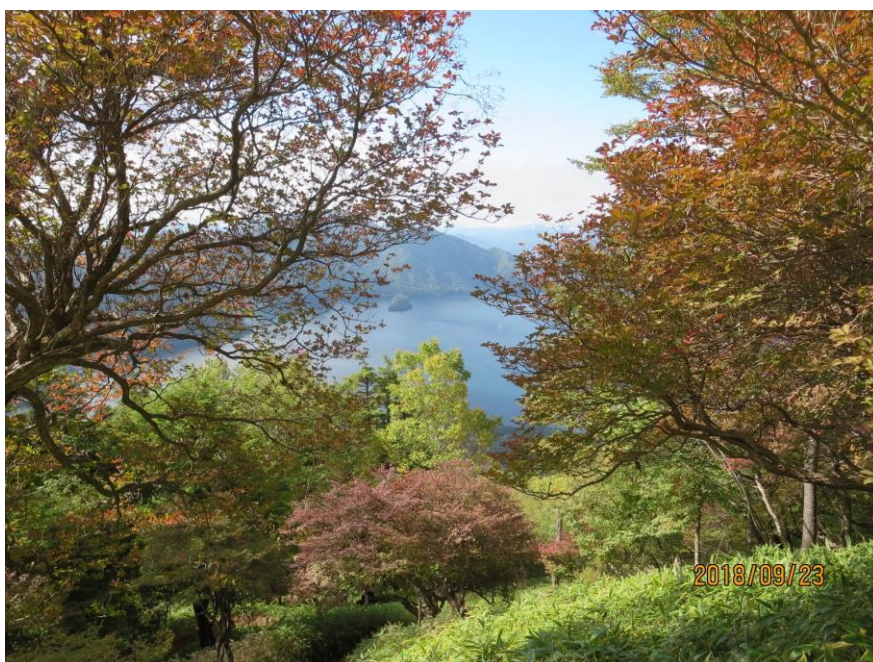
コースタイム：島田500＝那須ロープウェイ山麓駅駐車場1120++山頂駅1125…茶臼岳1215…峰の茶屋跡避難小屋1300-20…駐車場1410＝中禅寺湖民宿1630-645＝二荒山神社駐車場700-15…四合目830…七合目950…瀧尾神社1035…男体山山頂1150-1225…五

合目 1426…三合目 1505…二荒山神社 1535-50=島田 2300

記録：島田支部 T. S



茶臼岳山頂を望む



中禅寺湖を望む



登山者で賑わう男体山の山頂